

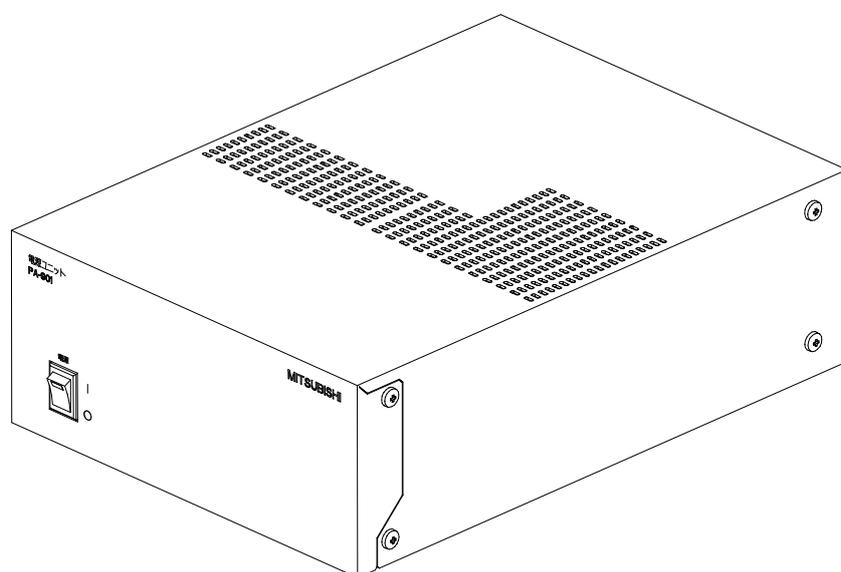
mitsubishi

電源ユニット

形名

PA-901

取扱説明書／保証書



このたびは三菱電源ユニットをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、この取扱説明書についていますので、お買い上げ販売店の記入をお受けください。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行なう場合があります。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

2010年 5月作成

U871Z183001B/SM-Y7981B

©2010 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

保証書

形名	PA-901	製造番号	
お客様	お客様	様	
	ご住所		
	TEL		
保証期間	年月日	販売店住所・店名	印 または サイン
	1年間		
		TEL ()	

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証書にご記入いただいた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただきます。ご了承ください。



コミュニケーション・ネットワーク製作所
郡山工場 TEL(024)932-1220(大代表)
〒963-8586 福島県郡山市栄町2番25号

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ

1. 安全のために必ずお守りください

使用上のご注意説明書

- 本文中に使われる[図記号]の意味は次のとおりです。
- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 本文中の下記記号は、操作上お気をつけていただきたい箇所を表します。
 :お気をつけください。
 操作上、気をつけていただきたい情報を記載しています。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		電源プラグを抜く
	絶対に水にぬらさないでください		絶対に触れないでください
	絶対にぬれた手で触れないでください		

 警告		誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性があるもの	
万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く 映像が出ない、煙、変な音やにおいがするなど、異常状態のまま使わないでください。火災の原因となります。このようなときはすぐに本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。		AC 電源コードを傷つけない、加工しない 重いものをのせたり、熱器具に近づけないこと。コードが破損します。コードに傷がついたまま使用すると火災・感電の原因となります。AC 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災・感電の原因となります。コードが傷んだらすぐに販売店にご連絡ください。	
花びんやコップを本機の上に置かない 内部に異物や水が入ると、火災の原因となります。万一内部に異物や水が入ったときは、すぐに本機の電源プラグをコンセントから抜き販売店にご連絡ください。		異物をいれない 金属類や燃えやすいものなどが入ると火災の原因となります。万一異物が入ったときは、すぐに本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。	
ケースははずさない。改造しない 本機の内部にさわったり、改造すると火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。		雷が鳴り出したら本体および電源プラグには触れない 感電の原因となります。	
水で濡らさない 火災や感電の原因となります。雨天、降雪中、水辺、窓辺での使用は特にご注意ください。		不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないこと。またバランス良く据え付けること。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。据付けは販売店にご依頼ください。	



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに
結びつく可能性があるもの

電源について

AC 電源コードは、必ず電源遮断装置を
介した次の方法で接続してください。

- 電源制御ユニットを介して接続する。
- 電源コンセントの近くに設置して、電源遮断装置を介して設置する。
- 3.0mm 以上の設置距離を有する分電盤のブレーカに接続する。ブレーカは、保護アース導体を除く主電源の全ての極が遮断できるものを使用すること。



本機の AC 電源コードを使用し アース端子付のコンセントに つなぐ



性能低下や火災の原因となりますので、必ず本機の AC 電源コードをご使用ください。アース端子は安全のための接地アースです。コンセントにアース端子が無い場合は、アース工事を設置店にご依頼ください。電源プラグのアース端子をガス管・水道管・避雷針などに絶対に取付けないでください。

電源スイッチについて

電源スイッチを「OFF」にしても、電源からは遮断されません。電源を遮断するときには、コンセントから電源プラグを抜くか、電源制御ユニットをお使いのときには、電源制御ユニットの電源を切ってください。



正しい電源電圧(交流 100V)で使う また配線器具の定格電流を 超えない



交流 100V 以外の電圧で使用した場合や配線器具の定格電流を超えて使用すると、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

落したり、カバーを破損した場合は使わない

火災や感電の原因になります。



ポリ袋で遊ばない

幼児の手の届くところに置くと、頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ、窒息し死亡する恐れがあります。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

次のような置きかたはしない

火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い所。水、油煙のかかる所。
- あお向けや横倒し、逆さま、風通しの悪い所、狭い場所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く、テーブルクロスなどをかけて通風孔をふさぐ。
- 直射日光のあたる所や熱器具のそば。
- 壁や天井に近付きすぎ。(設置の際は、『6. 設置上の注意』をご覧ください。)



物をのせない、踏み台にしない

本機の上に物を置かないこと。
物を置くとバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
また、本機に無理な力を加えないでください。無理な力を加えるとこわれたりしてけがの原因となることがあります。
特にお子さまにはご注意ください。



電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、AC 電源コードを引っ張らず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因となります。



移動させる場合は外部の接続線ははずす

AC 電源コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。
移動させる時は電源プラグ、機器の接続をはずしたことを確認してください。



1年に1度はコンセント部の掃除を

電源プラグを差しているコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。
定期的にはコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



2年に1度は内部の掃除を

販売店におまかせください。定期的な掃除は火災・故障を防ぎます。
特に梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。



国外での使用禁止

本機を使用できるのは日本国内のみです。
外国では使えません。
This equipment is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.



長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。



立てた状態で置かない、電源を入れない

故障の原因となります。



お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となる場合があります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



定期的な通風孔のお掃除を

通風孔の目詰まりを定期的に点検、掃除してください。目詰まりにより装置が正常に動作しないことがあります。



段積みはしない

本機やその他の接続機器を、複数台段積みしないでください。故障の原因となることがあります。



ゴム足をはずさない

ゴム足をはずさないでください。故障の原因となることがあります。



お願い

持ち運びはていねいに

本機はこわれやすいので持ち運びには十分に注意して行ってください。

キャビネットのお手入れは

お手入れの際は本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。やわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、拭いてください。

キャビネットを傷めないために

ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。

【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。】

カメラ入力端子は短絡させない

本機の VP カメラ入力端子には VP 電源が重畳されています。カメラ入力端子を短絡させると短絡保護回路がはたらき、カメラが動作しなくなります。万一、短絡したときは、接続を確認の上、再度電源を投入してください。

使用温度範囲でご使用を

本機の使用周囲温度は -10°C ～ $+50^{\circ}\text{C}$ です。使用周囲温度外でご使用になると故障の原因、または製品寿命を縮める場合があります。

ラック設置時は冷却ファンを

本機をラックに設置する時は、ラックに冷却ファンを取り付ける、機器の設置間隔を充分あけるなどして、ラック内に熱がこもらないようにしてください。ラック内に熱がこもりやすくと本機の周囲温度が予想以上に上昇することになり、故障の原因となります。また、寿命部品の寿命を短くすることになります。ラックに設置する時は、ラック内の温度が本機の使用周囲温度になります。必ずラック内の温度を -10°C ～ $+50^{\circ}\text{C}$ に保つようにしてください。

指定カメラ以外は接続しない※)

本機の VP カメラ入力端子には VP 電源が重畳されています。この端子には指定の VP 多重方式カメラ以外は接続しないでください。本機およびカメラの故障の原因となります。

※) 指定カメラについては『5. 接続可能カメラ及び近赤外線照明灯について』を参照ください。

設置場所について

直射日光の当たる場所や、熱器具の近く等、高温の場所や、調理台のそば等直接蒸気や油煙が当たる湿気の多い場所は避けて、風通しの良い場所に設置してください。また、本機をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因となることがありますので、できるだけ避けて設置してください。

重量物は載せない

本機の上に重量物は強度上絶対に載せないでください。また、2 台以上の電源ユニットを設置する際には、段積みは行わないでください。ラックへ実装することをお勧めします。詳しくは『6. 設置上の注意』をご覧ください。

振動・衝撃について

本機を設置する際には、電動ドライバを使用しないでください。

ケーブル接続について

本機の背面にケーブルを接続する場合は、必ず電源を OFF の状態で行ってください。電源 ON の状態で接続を行うと、本機の短絡保護回路がはたらき、カメラ動作しなくなります。そのような場合は接続を確認の上、再度電源を投入してください。

音声出力について

VP 多重方式カメラのマイク設定は、工場出荷時に OFF に設定されています。一時的にマイク設定 OFF のカメラを接続する場合は、スピーカ等の音量を最小にするなどして、音声が出ないようにしてください。そして、マイク設定を ON した後にスピーカ等の音量を適切に調整して、マイク音声を確認してください。

2. ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部または全部を書面により事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

お買い求めいただいた機種と本書に記載されているイラストが異なる場合がありますので、ご了承ください。

3. 特長

(1)カメラ1台を接続

MELOOK GシリーズのVPカメラを1台接続することができます。また、カメラの映像を出力し、デジタルレコーダーまたはモニタに接続することができます。

(2)音声出力

オプションの音声カードQ-7806を本機に取り付けることで(取り付け方法は「9. 音声カードQ-7806の取り付け方法」をご参照ください。)、カメラの同軸ケーブルに重畳された音声を出力することができます。

4. 製品構成

(1)電源ユニット(PA-901)	1台
(2)取扱説明書/保証書(本書)	1部

5. 接続可能カメラ及び近赤外線照明灯について

本機は以下に示すカメラ及び近赤外線照明灯が接続可能です。

VP多重方式カメラ

CIT-721、CIT-721A、CIT-741、CIT-743、CIT-763、CIT-771、CIT-772、
CIT-776、CIT-777、CIT-787

CIT-8000、CIT-8000VF、CIT-8100VF、CIT-8500、CIT-8510、CIT-8510M、
CIT-8510VF、CIT-8700、CIT-8710、CIT-8710M、CIT-8800、CIT-8800M

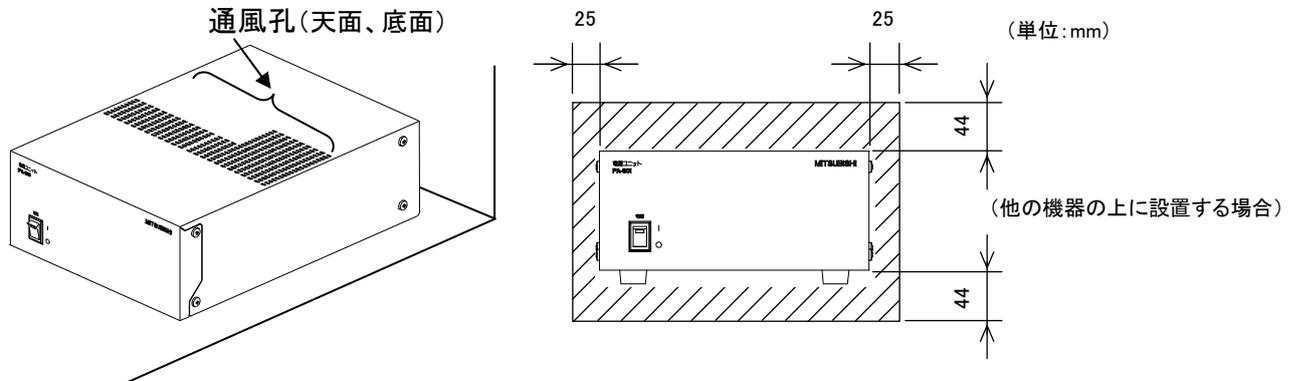
近赤外線照明灯

K-9880

❗ 上記以外のカメラ及び近赤外線照明灯の接続はできません。

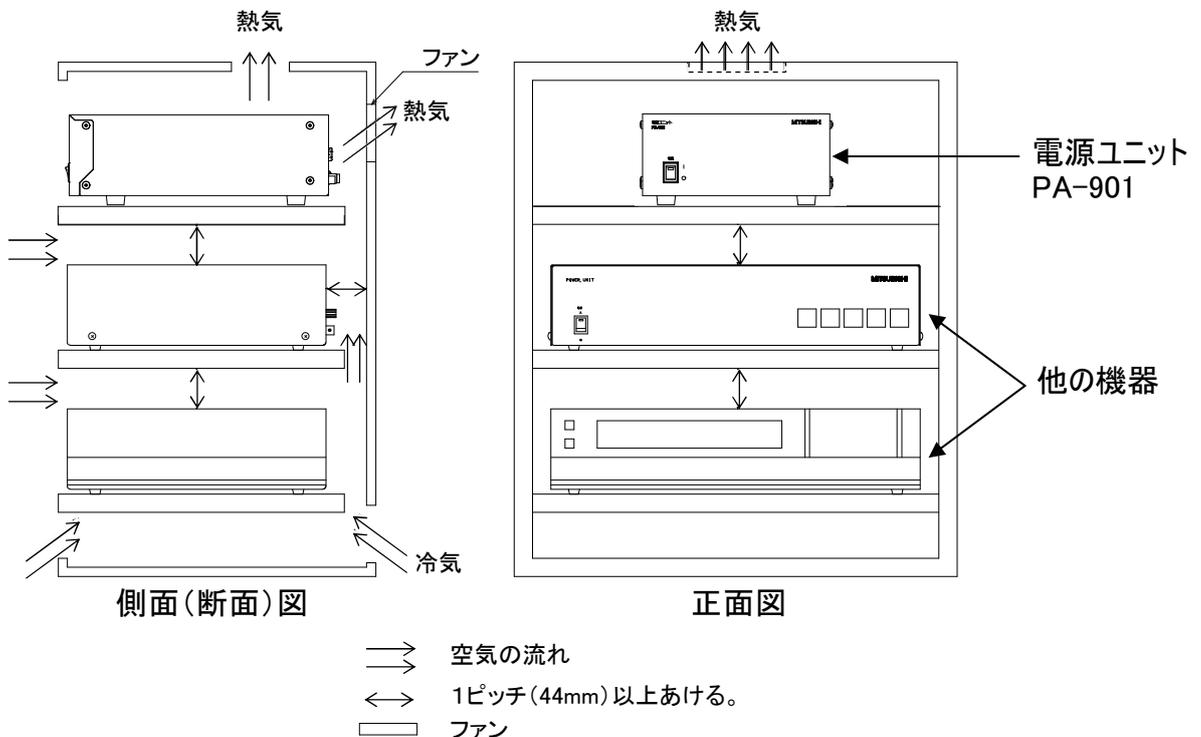
6. 設置上の注意

本機を設置する際は、他の機器との間に下図に示す距離をおいて設置してください。他の機器と近接して設置しますと、本機の温度上昇をまねき、故障の原因となります。また、通風孔をふさがないでください。



ラックマウントを使用して設置する場合

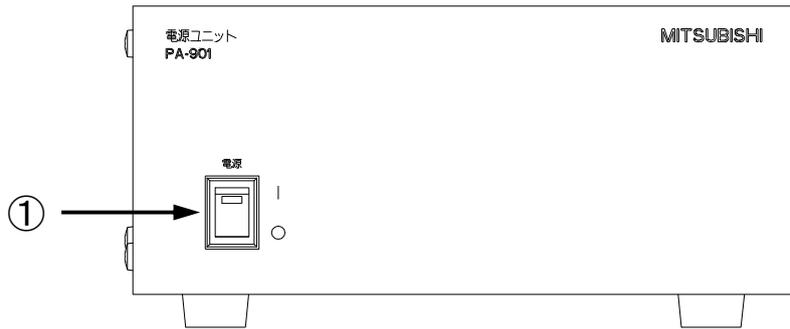
- (1)ラック設置の際は、ファンを取り付けるようにしてください。取り付け位置は、ラックの天面あるいは上部に取り付けるようにしてください。ラック内換気を十分に行い、ラック内温度を+50℃以下にしてください。高温下での連続使用は製品寿命を短くします。できる限り温度を低く保ってください。
- (2)機器間は、間隔(1ピッチ(44mm)以上)をあけて設置するようにしてください。
- (3)使用していないときは、なるべく電源を切るようにしてください。



Ⓢ 本機のゴム足ははずさないでください。

7. 各部の名称とはたらき

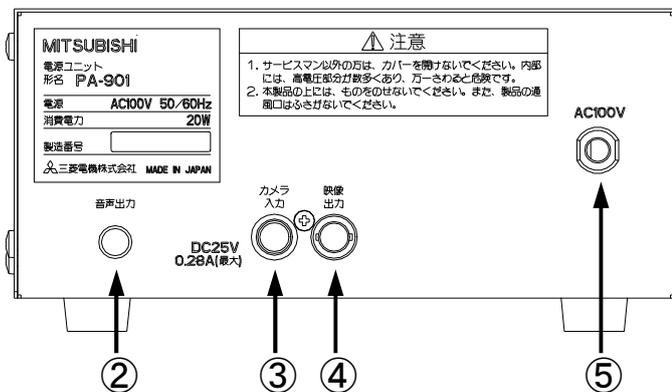
(1)前面



①電源スイッチ／電源表示ランプ

電源をON/OFFするスイッチです。電源入りの状態は電源表示ランプで確認してください。

(2)背面



②音声出力端子

RCAピンの音声出力端子です。カメラ入力に接続したカメラで集音した音声を出します。

注)この音声出力にスピーカを直接接続することはできません。必ずアンプ内蔵スピーカや音声入力付きのモニター等を接続してください。また、音声を出力する場合は、カメラ側のマイク設定をONにしてください。

③カメラ入力端子

F型コネクタのカメラ入力端子です。VP多重方式カメラを接続します。

④映像出力端子

BNC型コネクタの映像出力端子です。デジタルレコーダーまたはモニターと接続します。

⑤AC電源コード

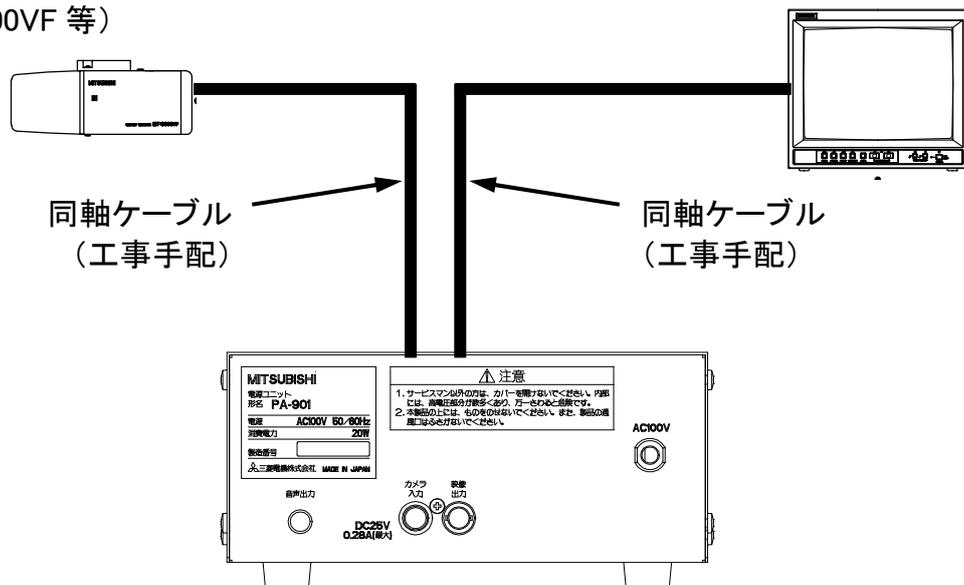
AC100V 50/60Hzのコンセントに接続します。

8. 接続のしかた

(1)システム系統図

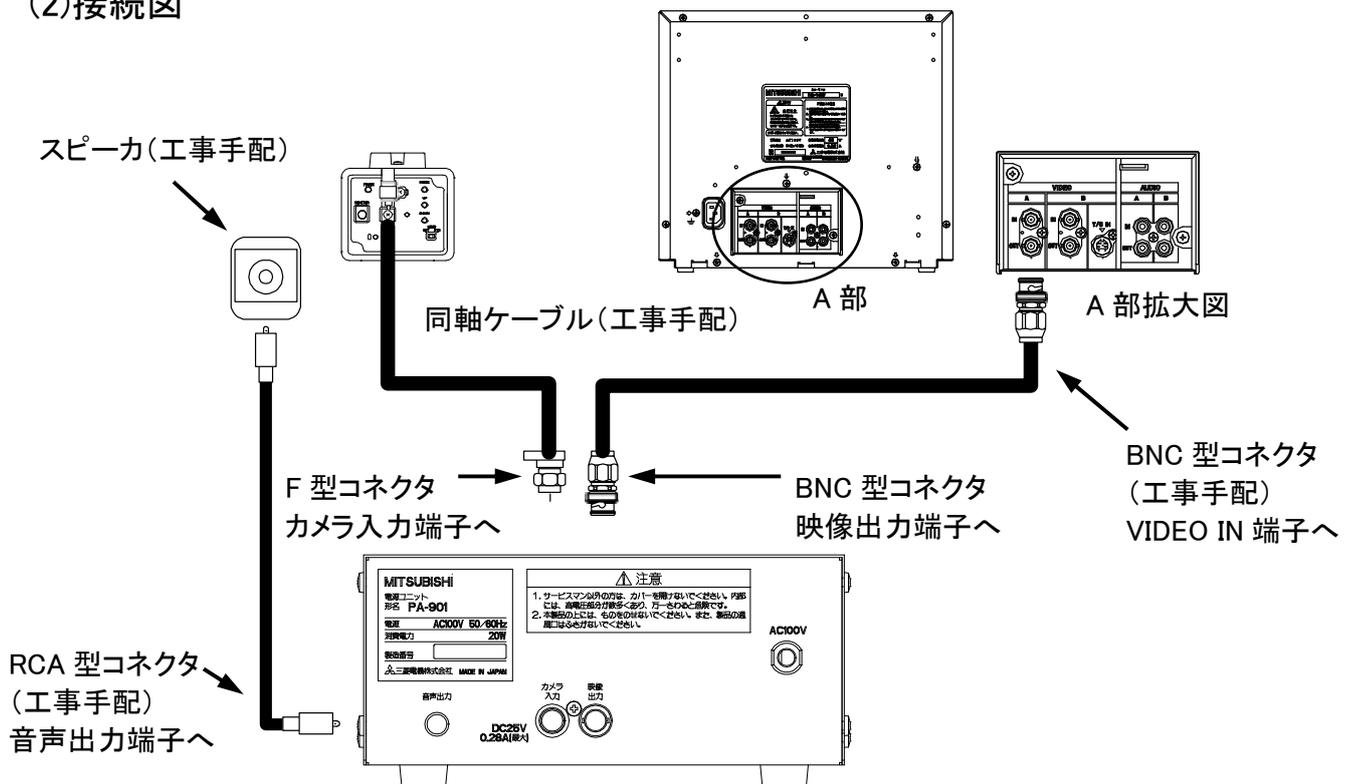
VP 多重方式カメラ: 1台接続可能
(CIT-8000VF 等)

モニタ: 1台接続可能



- ❗ カメラと本機までの最大伝送距離は 500m(5C-2V 使用時)です。
- ❗ カメラと本機間には、他の機種を接続しないでください。

(2)接続図



- ❗ ケーブル接続時は、必ず電源を切った状態で接続してください。
- ❗ ケーブルは、必ず奥まで差し込んでください。
- ❗ カメラ入力にマイク設定 OFF のカメラを接続する場合、又はカメラ入力にカメラを接続しない場合は、スピーカやデジタルレコーダー等の音声入力端子と本機とを接続しないでください。

9. 音声カード Q-7806 取り付け方法

オプションの音声カードQ-7806を本機に取り付け、マイク付きのカメラを接続した場合、カメラの同軸ケーブルに重畳された音声を出力することができます。

- ❗ Q-7806を本機に取り付ける場合は、必ず販売店に依頼してください。
- ❗ Q-7806の取り付けを行う前に、本機の電源をOFFにして、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜かない場合、感電する可能性があります。危険です。

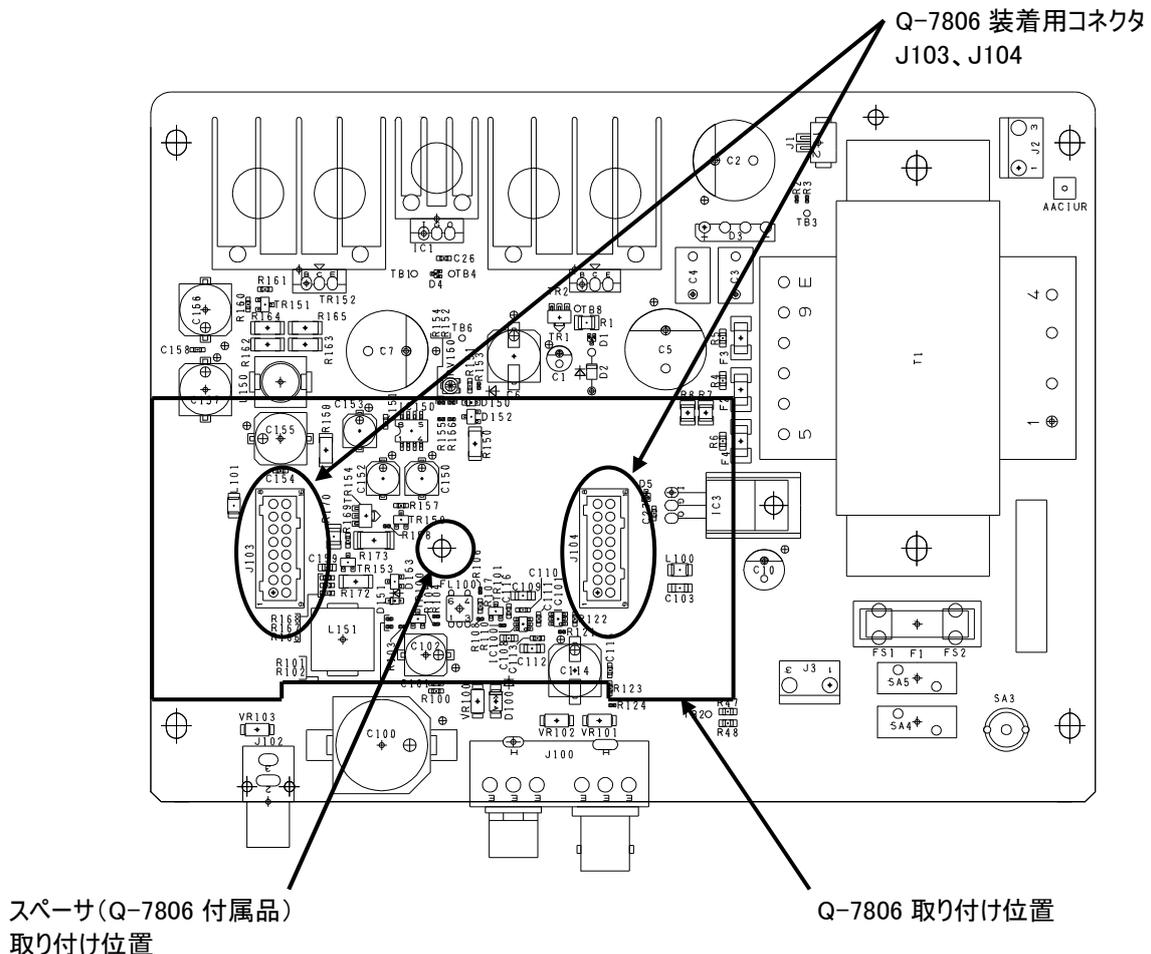
Q-7806の取り付け方法は、Q-7806の取扱説明書(SM-Y7356)をご参照ください。

Q-7806の取り付け位置は、本機の背面に記載されている製造番号によって異なります。製造番号末尾のアルファベット表記をご確認のうえ、Q-7806を取り付けてください。接続するコネクタには向きがありますので、コネクタの向きに合わせて取り付けてください。

- ❗ 取り付けるときコネクタのピンが曲がらないようにご注意ください。

(1)製造番号末尾のアルファベットがA、BもしくはCの場合の取り付け位置
Q-7806の取扱説明書(SM-Y7356)をご参照ください。

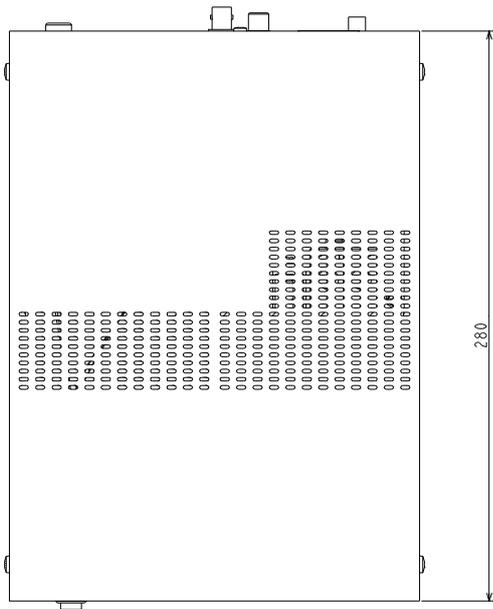
(2)製造番号末尾のアルファベットがD以降の場合の取り付け位置



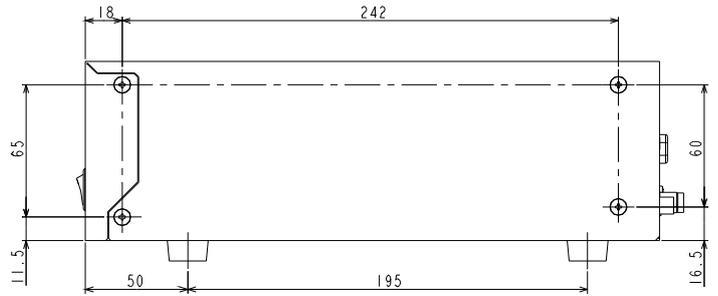
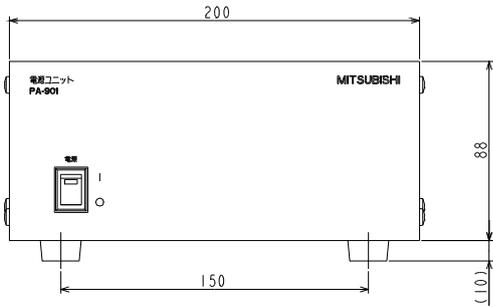
10.仕様

No	項目	仕様
1	VP多重カメラ入力	(1) 接続台数:最大1台 (2) 入力コネクタ:F型コネクタ×1 (3) カメラ電源供給:DC電源重畳方式 最大0.28A (4) 最大伝送距離:500m(5C-2V使用時)
2	映像出力	(1) 1出力(コンポジット映像 1.0Vp-p) (2) 出力コネクタ:BNC型コネクタ×1
3	音声出力	(1) 音声カード(Q-7806:オプション)装着により音声出力可 (2) 出力コネクタ;RCA×1
4	スイッチ	(1) AC電源スイッチON/OFF ON(上):電源ON OFF(下):電源OFF
5	ランプ	電源ランプ(電源ON時に緑点灯)
6	AC電源電圧	100V±10V 50/60Hz
7	AC消費電力	20W以下
8	AC電源ケーブル	3極プラグ 長さ 約2m
9	使用温度・湿度	-10°C~+50°C 20%~80%RH(結露なきこと)
10	保存温度	-20°C~+60°C 20%~80%RH(結露なきこと)
11	塗装色	アイボリー (サテン 5.4Y7.2/0.5)
12	外形寸法	200(W)×88(H)×280(D)mm (ゴム足および突起部含まず)
13	質量	3.2kg以下

11.外形図



(単位: mm)



12.お手入れのしかた

- (1)電源を切ってからお手入れをしてください。
- (2)汚れがひどいときは、水で十分うすめた中性洗剤で拭いてください。
- (3)水をかけないでください。内部に水が入り、故障の原因になります。

13.故障かなと思ったら

下記の点をもう一度お確かめください。お確かめの結果、なお異常のある場合は、機種名、接続構成、現象および発生時の状況を記録し、電源をOFFにした後、カメラケーブルおよびAC電源コードを抜いてからサービスをお申しつけください。

(1)映像が出ない

- ①本機の電源プラグがはずれていませんか？
- ②接続している電源のブレーカが落ちていませんか？
- ③同軸ケーブルは正しく接続されていますか？
- ④モニタの電源スイッチはONになっていますか？

(2)音が出ない／ノイズが出る

- ①カメラ入力に集音するカメラが接続されていますか？
- ②カメラ側でマイク設定をONにしていますか？
- ③オプションの音声カードQ-7806が接続されていますか？

(3)映像が乱れる

- ①同軸ケーブルが、最大伝送距離を越えていませんか？
(5C-2V使用時:500m)

14.保証とアフターサービス

(1)保証書は、販売店が所定事項を記入後お渡ししますので、お受け取りの際は〔保証期間〕、〔販売店〕をご確認の上、大切に保管してください。

(2)保証規定

①保証期間内(お買上げ日より1年間)に正常なる使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。

保証期間中でも次の場合には有料修理になります。

- ア) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
- イ) 火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源、およびその他、天災地変などによる故障および損傷。
- ウ) 特殊環境(たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など)による故障および損傷。
- エ) 本書のご提示がない場合。
- オ) 本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- カ) 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

(THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.)

②補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は7年です。

(性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です。)

詳しくはお求めの販売店にご相談ください。